



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年8月11日

上場会社名 尾家産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7481 URL <http://www.oie.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾家 啓二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 尾家 健太郎 TEL 06-6375-0158
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	12,710	△47.6	△951	—	△719	—	△511	—
2020年3月期第1四半期	24,250	△0.3	△22	—	7	△90.3	△11	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△56.50	—
2020年3月期第1四半期	△1.25	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	25,515	12,479	48.9	1,379.22
2020年3月期	30,677	12,931	42.2	1,429.20

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 12,479百万円 2020年3月期 12,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期第2四半期及び通期業績予想の数値は、現時点では、新型コロナウイルス感染症による影響等先行き不透明につき、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定とさせていただきます。

今後、新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で改めていたします。

また、上記の通り2021年3月期の業績予想を未定とすることから、配当予想につきましても未定とし、2021年3月期の業績予想の算定が出来次第、改めて公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	9,255,000株	2020年3月期	9,255,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	206,830株	2020年3月期	206,765株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	9,048,186株	2020年3月期1Q	9,048,261株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により急速に景気が悪化し、先行きは不透明な状況が続いております。

営業政策として、商談遅延やプレゼンテーション中止といった顧客との接点減少を補うべく、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響が比較的少ない業態である、ヘルスケアフード事業と中食業態への営業を強化しております。当期間に発売したプライベートブランド商品3品を含め厳選した商品を顧客別に提案するなどにより、ヘルスケアフード事業の売上は前年同期比102%と伸長致しました。

また、「新生活様式」への対応として、テイクアウト向きの商材・メニューの提案やアルコール製剤等の非食品の販売を通じて、顧客の経営回復に向けた支援をしております。引き続き感染対策においては行政からの指示を踏まえ、ステークホルダーの安全を最優先に、事業所プレゼンテーションなどの提案活動を継続して参ります。

更に、2020年6月に制度化されたHACCPに対応する為、当社の物流衛生管理マニュアルにおいてHACCPに関連する項目を見直し、全事業所でその運用を徹底する事で食品の「安心・安全」な取扱いを強化しております。

しかしながら当社の主要取引先であります外食産業全体におきましては、消費者の節約志向の継続や物流費の上昇が続くなか、新型コロナウイルス感染症感染拡大による外出・外食の自粛やインバウンド市場の縮小を背景に更に厳しい状況となっております。特に、外食店舗の営業時間の短縮を要請されることになった「緊急事態宣言」の発令は、多くの外食店舗が休業する事態となり、外食全体の売上は4月度が前年比60.4%、5月度が67.8%と、大幅に減少し、当社におきましても、居酒屋業態や宿泊業態を中心に厳しい事業運営を強いられる展開となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高127億10百万円(前年同期比47.6%減)、営業損失9億51百万円(前年同期は営業損失22百万円)、経常損失7億19百万円(前年同期は経常利益7百万円)、四半期純損失5億11百万円(前年同期は四半期純損失11百万円)となりました。

なお、当社は食品卸売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は255億15百万円となり、前事業年度末と比較して51億61百万円の減少となりました。

主な要因は、投資有価証券が2億16百万円、繰延税金資産が1億53百万円増加したものの、現金及び預金が24億89百万円、受取手形及び売掛金が20億52百万円、商品が2億37百万円、未収入金が6億94百万円、建物附属設備が1億13百万円減少したことによります。

(負債)

負債は130億36百万円となり、前事業年度末と比較して47億8百万円の減少となりました。

主な要因は、買掛金が35億55百万円、未払金が3億8百万円、未払費用が2億5百万円、賞与引当金が1億40百万円、未払法人税等が2億33百万円、長期借入金が1億77百万円、役員退職慰労引当金が1億45百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は124億79百万円となり、前事業年度末と比較して4億52百万円の減少となりました。

主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億49百万円増加したものの、繰越利益剰余金が6億1百万円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期第2四半期及び通期業績予想の数値は、現時点では、新型コロナウイルス感染症による影響等先行き不透明につき、適正かつ合理的な算定が困難なため、引き続き未定とさせていただきます。

今後、新型コロナウイルス感染症の動向を見極めながら、業績予想の算定が可能となった段階で改めていたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,583,229	1,093,367
受取手形及び売掛金	9,364,558	7,311,837
商品	2,509,415	2,272,078
未収入金	1,303,001	608,560
その他	30,613	119,956
貸倒引当金	△177,108	△88,690
流動資産合計	16,613,709	11,317,110
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,047,404	4,047,404
減価償却累計額及び減損損失累計額	△701,997	△752,314
建物(純額)	3,345,407	3,295,090
建物附属設備	5,429,815	5,429,815
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,385,409	△2,498,531
建物附属設備(純額)	3,044,406	2,931,283
構築物	301,395	301,395
減価償却累計額及び減損損失累計額	△118,312	△126,048
構築物(純額)	183,083	175,346
機械及び装置	352,440	348,840
減価償却累計額及び減損損失累計額	△184,844	△189,436
機械及び装置(純額)	167,595	159,403
車両運搬具	2,686	1,886
減価償却累計額	△2,244	△1,488
車両運搬具(純額)	442	398
工具、器具及び備品	604,979	604,979
減価償却累計額及び減損損失累計額	△367,439	△384,887
工具、器具及び備品(純額)	237,539	220,091
土地	2,110,131	2,110,131
有形固定資産合計	9,088,606	8,891,746
無形固定資産		
ソフトウェア	233,884	221,670
ソフトウェア仮勘定	—	2,860
電話加入権	26,614	26,614
無形固定資産合計	260,498	251,144
投資その他の資産		
投資有価証券	1,250,258	1,466,674
差入保証金	2,469,209	2,443,412
会員権	11,708	11,708
保険積立金	30,960	30,960
破産更生債権等	54,056	56,807
繰延税金資産	658,496	812,294
投資不動産	586,002	586,002
減価償却累計額	△294,950	△296,620
投資不動産(純額)	291,052	289,381
その他	7,137	5,903
貸倒引当金	△58,407	△61,158
投資その他の資産合計	4,714,471	5,055,983
固定資産合計	14,063,577	14,198,874
資産合計	30,677,287	25,515,985

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,322,354	7,766,405
1年内返済予定の長期借入金	708,000	708,000
リース債務	86,262	80,409
未払金	514,407	205,872
未払費用	1,279,858	1,074,828
賞与引当金	280,000	140,000
未払法人税等	250,631	16,715
その他	23,211	85,395
流動負債合計	14,464,727	10,077,626
固定負債		
長期借入金	537,000	360,000
リース債務	208,224	192,965
退職給付引当金	1,501,860	1,526,505
役員退職慰労引当金	252,142	106,908
資産除去債務	722,940	724,503
その他	58,624	48,024
固定負債合計	3,280,791	2,958,907
負債合計	17,745,518	13,036,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,305,700	1,305,700
資本剰余金		
資本準備金	1,233,690	1,233,690
資本剰余金合計	1,233,690	1,233,690
利益剰余金		
利益準備金	154,131	154,131
その他利益剰余金		
別途積立金	4,600,000	4,600,000
繰越利益剰余金	5,281,427	4,679,694
利益剰余金合計	10,035,559	9,433,826
自己株式	△171,755	△171,843
株主資本合計	12,403,193	11,801,372
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	528,575	678,079
評価・換算差額等合計	528,575	678,079
純資産合計	12,931,768	12,479,451
負債純資産合計	30,677,287	25,515,985

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	24,250,219	12,710,152
売上原価		
商品期首たな卸高	2,847,509	2,509,415
当期商品仕入高	20,528,822	10,308,395
合計	23,376,331	12,817,810
商品期末たな卸高	3,023,261	2,272,078
商品売上原価	20,353,069	10,545,731
売上総利益	3,897,150	2,164,420
販売費及び一般管理費	3,919,417	3,115,584
営業損失(△)	△22,267	△951,164
営業外収益		
受取利息	34	10
受取配当金	7,962	5,598
受取賃貸料	29,720	30,065
貸倒引当金戻入額	7,717	85,666
雇用調整助成金	—	134,376
雑収入	6,557	9,568
営業外収益合計	51,991	265,286
営業外費用		
支払利息	906	1,099
賃貸費用	21,080	29,454
雑損失	673	2,848
営業外費用合計	22,661	33,403
経常利益又は経常損失(△)	7,063	△719,281
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	7,063	△719,281
法人税、住民税及び事業税	11,778	11,895
法人税等調整額	6,570	△219,926
法人税等合計	18,348	△208,030
四半期純損失(△)	△11,285	△511,250

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

前事業年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。